

2018. 11. 14 (WED)

平成30年度第8回社会学研究科委員会議事要旨

I 議事要旨の確認

- 1 平成30年度7回社会学研究科委員会議事録
議事要旨を確認した。

II 報告事項

なし

III 審議事項

1 学位請求論文（課程博士）の審査について

研究科長から、学位請求論文提出者氏名、論文題目、最終試験結果の報告があり、質疑応答を行った後、可否投票を行った。

○論文提出者：山崎 晶子（やまざき あきこ）氏

【論文題目】：21世紀フランスのエリート形成における言語資本—名門グランゼコール学生・卒業生と親、準備学級教師の語りから—

論文審査員：小林教授、菊谷教授、森准教授、ジャン-パスカル・ダロズ（ストラスブール大学教授）

最終試験結果：合格

論文提出者：山崎 晶子（やまざき あきこ）氏

博士（社会学）の学位授与が承認された。

2 学位請求論文の審査員の選出について

（1）課程博士

研究科長から、10月末までに学位請求論文が提出された者の審査員については、審査委員の申し出のあった方を考慮のうえ、課程博士運営委員会において検討した結果、資料のとおり審査員案を作成したので承認願いたい旨提案があり、了承された。

3 総合社会科学専攻秋季一般入試の出願期間及び一次試験採点期間等の日程変更について

大学院教育専門委員から、資料に基づき説明がり、検討した結果、次回に決定することとした。

4 大学院における GPA 制度について

大学院教育専門委員から、資料に基づき説明があり、検討した結果、次回に決定することとした。

5 学位論文（博士）のインターネット公表の一時保留について

研究科長から、資料に基づき、博士論文のインターネットによる公表を一時保留にしてほしい旨届出があったため、運営委員会で審議した結果、非公表とする旨提案があり、承認された。

6 その他

① 大学院入試説明会について

大学院教育専門委員から、開催日（11月28日（水））が近づいてきたため、再度周知があった。